

(7) 油回収ネット等の端末処理

油回収ネット等を岸壁等に固定して展張した場合、その末端が岸壁や陸岸、船の舷側等から離れやすく、その隙間を油がくぐり抜けてしまいます。このため、ネット等の末端の処理が必要になります。

岸壁での端末処理法

ネット等の端をロープで固縛したらネット等を4～5mたぐり寄せ折り返します。ネット等の端をロープで固縛する場合、潮汐による水面からの高さの変化を考慮してロープの長さを決めます。

流れに負けない重さの重錘をつけたロープを投入して折り返したところをおさえます。

必要に応じて折り返した油回収ネット等の中央あたりにもう1本の重錘付きロープを設置し、密着させます。

川岸や船からの端末処理もこれに準じて行います。なお、油の下流への流出を完全にくい止めるためにはスライディングジョイントが有効です。(参考3参照)

